

地域共生型福祉施設

やすらの里だより

2020年2月 No19

発行者：やすらの里広報委員会

「7年目のありがとう」

ワークセンター花音

管理者 山下 美佐子

地域共生型施設やすらの里が2013年3月に誕生して満7歳になりました。

これまで無事に運営してこられたのは地域の皆様のあたたかいご支援の賜物と感謝しております。本当にありがとうございます。

やすらの里は高齢者福祉、障害者福祉、訪問看護分野の違う4つの法人が集まり、協力して運営してきました。子育て支援センターの活動もおこなわれており、小さな子どもたちがお母さんと一緒に遊びに来ています。一つの建物のなかにもいろいろな立場の人がいる、そして自然に過ごせる施設として全国的にも注目を集めているところです。

また地域とともに生きる施設として地域に溶け込みたいと地域の活動にも参加させていただいています。4月には加悦区溝掃除に参加し、加悦谷祭では神楽やこども神輿が来るのを利用者の方も楽しみにしています。

喫茶花音では地産地消を心がけ、野菜たっぶりの心と体にやさしいランチを提供しています。おかげさまでたくさんの方の地域の方に利用していただいています。また地域の一人暮らしの高齢者の方に宅配弁当もおこなっており、そこでもお弁当を待っている方とのあたたかいふれあいがあります。

喫茶花音では感謝の気持ちをこめて、周年祭として3月1日より喫茶ご利用の方全員にコーヒー無料券をお配りし、スタンプ2倍サービスをいたします。これからもますます地域の皆様に愛されるお店になるよう努めてまいります。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております！

TOPICS

「毎年恒例の節分豆まき」

2月3日のお昼過ぎに職員ふんする赤鬼が、やすら苑の各ユニットに登場しました。勢いよく登場した鬼に「鬼は外、福は内」と豆を投げておられました。利用者の皆様は笑って楽しんでおられ、今年も楽しい節分になりました。

今年も皆様が健康に過ごせて、皆様に福がありますように。



ワークセンター 花音

〈花のみのりの音でやすらぐ時間を応援したい〉

ワークセンター花音・園芸クラブを始めました

花音の前の庭の花壇はここ数年手入れができず、雑草だらけの状態になり、喫茶のお客様にも目につくところなので気になっていました。そこで、花音の利用者に土を触ることやお花や野菜を育てることで気持ちのやすらぎを感じてほしい、花壇づくりの作業を通じてたくさんの方とつながりを持ちたいという思いもあり、9月から清掃班を中心に園芸クラブを立ち上げました。園芸や野菜作りの得意な職員の手や知恵も借りて、基礎を習いながら、他の班のお花好きな利用者全員に協力してもらいました。

地域共生コラボ企画・加悦子ども園の年中ぞう組さんといっしょに

地域との交流もできればと思い、加悦こども園さんに花壇づくりをお誘いしたところ快諾していただき、11月5日に年中さんといっしょにお花を植えることができました。秋晴れのさわやかな日に、子ども達のかわいい声が喫茶花音の前の庭に響き、花音の利用者も笑顔でとてもやさしく、春には子ども達の植えたチューリップが咲きます。かわいいお花をぜひ見に来て下さい。喫茶花音では春野菜をたくさん使ったヘルシーランチをご用意しています。

ぜひお立ち寄りください。

(タイトルは4法人の事業所名を読み込んでみました…わかりますか?)



職員紹介

①法人名 ②所属 ③氏名 ④ひとこと

- ① 与謝郡福祉会
- ② やすら苑 つばき2番地 介護職員
- ③ 扇田 靖子 (おおぎだ やすこ)

④ 与謝郡福祉会に入職して早14年。ご利用者さんにお元気で安心して過ごして頂けるよう、どんな時でも笑顔で明るく頑張りたいと思います。



- ① よさのうみ福祉会
- ② ワークセンター花音 高齢者厨房班・支援員
- ③ 田上 節子 (たうえ せつこ)
- ④ 花音の厨房班に勤めて7ヶ月になります。まだまだ分からないことばかりで学ぶことも多く大変ですが、利用者さんの笑顔に元気をもらいながらこれからも頑張っていきたいです。



- ① 丹後福祉応援団
- ② 生活リハビリ道場 作業療法士
- ③ 矢谷 淳悟 (やたに じゅんご)
- ④ 生活リハビリ道場で作業療法士として、集団体操や歩行練習などリハビリ業務全般を担当しています。利用者様、一人一人が体も心も元気になるように増えるように、また自宅での生活が少しでも過ごしやすくなるように一緒に寄り添っていただけたらと考えております。リハビリの相談がありましたらいつでもどうぞ!

やすら苑

〈やすら苑でも、この年末年始には様々な行事を開催しました〉

12月にはクリスマス会を各ユニットでおこないました。あるユニットでは男性職員ふんするサンタクロースが、ご利用者にプレゼントをお渡ししていただきました。他のユニットではケーキをみんなで手作りして、食べたりしておられました。新年になると、お正月らしく書き初めをされたり、お茶会を開いてのんびりとお茶をたしなむなどされていきました。令和2年も皆様にとって良いお年になることをお祈りいたします。

やすらの旋風^{かせ}〈サービス付高齢者向け住宅「やすらの詩」^{うた}〉

「やすらの里・やすらの旋風(かせ)」の開設から早や7年が経ち、現在は9名の入居者が生活しております。朝は7時30分から食事が始まり、皆さん時間には食堂へお集まりになられます。食後にそのまま新聞を読んだりテレビを観られる方や、「今日はデイサービスへ行く日」とお部屋に戻り準備をされる方など様々です。昼食・夕食と時間にはまた皆さん食堂へお集まりになられ、それ以外は、ヘルパー介助にて入浴される方、タクシーを使ってお買い物へ行かれる方、健康の為に散歩へ出られる方など、皆様それぞれの時間をお過ごしです。

△入居者H様より▽

「家に居ても一人だと寂しいが、ここでの生活は家族的な関わりがあつて良いです。3食提供してくれる事も有りがたい。家庭料理と比べると少し味が薄いと感じるが、こういった施設では仕方ない部分かと。話し合いを大切にしてくれ、困り事はありません。何より、遠方に居る子供たちが安心してくれている、これが一番です」

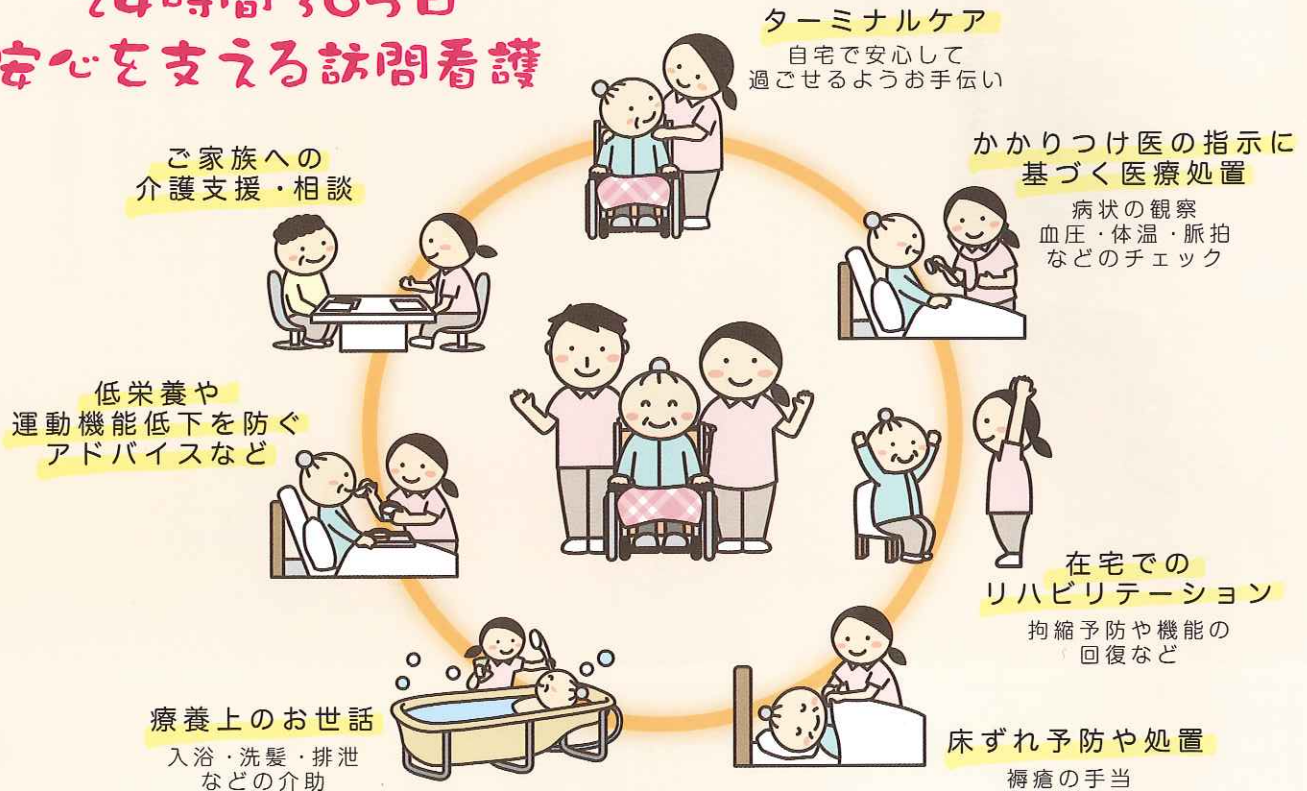


サテライトみのり

京都府訪問看護ステーション協議会では、訪問看護に関する知識・情報の普及を行っています。「できれば住み慣れた我が家で療養したい」、「自宅で看取りたい」、「家族が物忘れが多く一人暮らしで心配」など、地域での高まる訪問看護の需要もあり、ステーションへのお問い合わせをいただくことも増えてきました。天の橋立訪問看護ステーションでも以下でご相談を受けています。ご遠慮なくお問い合わせください。

- * お問い合わせ先：天の橋立訪問看護ステーション
- * 電話：0772-46-5477

24時間365日 安心を支える訪問看護



地域共生型福祉施設 やすらの里

〒629-2403 京都府与謝郡与謝野町字加悦802番地7

社会福祉法人与謝郡福祉会 特別養護老人ホームやすら苑
 施設長 大谷 克則
 ☎ 0772-43-2500 Fax 0772-43-2501

特定非営利活動法人丹後福祉応援団 在宅複合型施設やすらの^{かせ}旋風
 理事長 三井 真里
 ☎ 0772-44-1122 Fax 0772-44-1155

社会福祉法人よさのうみ福祉会 ワークセンター花音
 管理者 山下 美佐子
 ☎ 0772-44-0022 Fax 0772-42-2022

京都府看護協会天の橋立訪問看護ステーション サテライトみのり
 管理者 三宅 佳代子
 ☎ 0772-43-0225 Fax 0772-42-0226



編集後記

「今年は積雪を見ることがないかなぁ」なんて思っていたら…降りましたね！我が家では息子が成人式を迎え、大学の留学制度を利用し海外へ出発。下の娘は進学のためもうすぐ一人暮らしを始めます。それぞれ出発の春。“寂しい”という気持ちより“自分のために使える時間を有効に、新しく何かを始めたい！”と、そんなワクワクした気持ちで新年度を迎えたいと思います☆

広報委員 M・U